



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月28日

上場会社名 丸三証券株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 8613 URL <https://www.marusan-sec.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)菊地 稔
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員財務部長 (氏名)戸谷 清隆 (TEL)03-3238-2460
 定時株主総会開催予定日 2021年6月22日 配当支払開始予定日 2021年6月23日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	19,188	16.3	19,078	16.5	3,661	260.4	4,085	169.1	4,156	424.4
2020年3月期	16,493	5.4	16,371	5.3	1,015	—	1,518	166.0	792	50.6
(注) 包括利益	2021年3月期		5,596百万円 (622.9%)		2020年3月期		774百万円 (—%)			

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	62.50	62.49	9.4	4.5	19.1
2020年3月期	11.92	11.92	1.9	1.8	6.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	99,385	46,401	46.5	694.33
2020年3月期	83,228	42,220	50.5	631.70

(参考) 自己資本 2021年3月期 46,178百万円 2020年3月期 42,010百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△2,738	1,566	△1,427	28,693
2020年3月期	11,801	△136	△1,329	30,924

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00	1,064	134.3	2.5
2021年3月期	—	13.50	—	20.00	33.50	2,227	53.6	5.1

(注)

2020年3月期 中間配当 8円 (普通配当 3円 特別配当 5円) 期末配当 8円 (普通配当 3円 特別配当 5円)

2021年3月期 中間配当 13円50銭 (普通配当 13円50銭 特別配当 0円) 期末配当 20円 (普通配当 20円 特別配当 0円)

(ただし、2021年3月期の期末配当につきましては、2021年6月開催予定の第101期定時株主総会での決議を条件と致します。)

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

証券会社は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を行うことは困難であります。このため、業績数値が確定した時点で速報値の開示に努めております。

（詳細は下記「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。）

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	67,398,262 株	2020年3月期	67,398,262 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	890,488 株	2020年3月期	894,261 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	66,504,214 株	2020年3月期	66,504,246 株

（参考） 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）個別経営成績（%表示は対前期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	19,188	16.3	19,071	16.5	3,615	272.2	4,070	174.6	4,144	439.4
2020年3月期	16,493	5.4	16,364	5.3	971	—	1,482	181.5	768	54.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率
	円 銭	円 銭	%
2021年3月期	62.32	62.32	9.7
2020年3月期	11.55	11.55	1.9

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2021年3月期	98,728	44,919	45.3	672.05	627.8
2020年3月期	82,925	41,016	49.2	613.60	624.2

（参考） 自己資本 2021年3月期 44,696百万円 2020年3月期 40,806百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの営業収益は、受入手数料収入及びトレーディング損益並びに金融収益を柱としており、その大半が株式市場及び債券市場を源泉としておりますが、これら証券市場は、内外の政治・経済情勢、金利動向、企業業績、税制、為替等、様々な要因を反映して変動します。

従って、これら多くの不確定要素に基づく業績予想は、予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえって悪影響を与え、公正な株価形成を阻害する恐れがあると判断致します。

以上の理由から、当社グループでは業績予想の開示は行わず、その代わりに業績数値が確定した時点で、株主や投資家の皆様へ速報値を開示してまいりました。今後とも速報値の早期開示に努めてまいります。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 会社の対処すべき課題	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
① 継続企業の前提に関する注記	12
② セグメント情報	12
③ 1株当たり情報	12
④ 重要な後発事象	13
⑤ 追加情報	13
5. 参考情報	14
(1) 連結財務諸表に係る参考情報	14
① 連結貸借対照表（前連結会計年度末比較「参考」）	14
② 連結損益計算書（前連結会計年度比較「参考」）	16
③ 受入手数料の科目別内訳	17
④ 受入手数料の商品別内訳	17
⑤ トレーディング損益の内訳	17
⑥ 連結損益計算書の四半期推移	18
(2) 個別財務諸表に係る参考情報	19
① 株式売買高（先物取引を除く）	19
② 引受・募集・売出しの取扱高	19
③ 自己資本規制比率	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（以下「当期」と称します。）のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、引き続き厳しい状況下のなか持ち直しの動きが続いているものの、回復のペースは緩慢なものにとどまりました。

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行とそれに伴う緊急事態宣言の発令により、経済活動は抑制され、景気が落ち込みました。昨年秋には個人消費や輸出の回復で製造業の生産活動に持ち直しの動きが見られましたが、新型コロナウイルス感染の再拡大による再度の緊急事態宣言の発令もあり、外食・観光業などを中心に消費は厳しい状況が続きました。巣ごもり需要やリモート関連需要など一部に堅調なところがありましたが、景気全般は落ち込みから脱することはできませんでした。

株式市場では、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン等の開発の進展や、各国の金融・経済対策を好感し、上昇基調となりました。

期初 18,686 円で始まった日経平均株価は、緊急事態宣言解除後の経済活動再開への期待や、大規模な経済対策および金融緩和を支えに上昇し、6 月上旬には 23,000 円台に到達しました。その後、新型コロナウイルスの感染再拡大などに対する懸念の高まりで一進一退の値動きとなりましたが、米国大統領選挙を経て米国政治の先行き不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンの接種が開始され経済正常化への期待が高まったこと、および日本企業の 10～12 月期の業績が製造業を中心に想定を上回る回復を見せたことを好感し、株価は上値を切り上げる展開となりました。日経平均株価は 2 月中旬には約 30 年ぶりに 30,000 円の大台を回復した後も高値圏で推移し、当期末は 29,178 円となりました。

債券市場では、期初マイナス 0.005% で始まった長期金利は、日本銀行による積極的な国債買入れ決定を受けて低下する場面もありましたが、今年に入り、米国での追加経済対策の成立や各国での新型コロナウイルスワクチンの接種拡大など、世界的な経済正常化への期待が高まったことから、日本の債券市場においても金利は上昇し、当期末は 0.090% となりました。

このような中、当社グループの業績は、株式委託手数料及び投資信託の募集手数料が増加したこと等から、営業収益は前期比 16.3% の増収となり、営業利益は前期比 260.4%、経常利益は前期比 169.1% と、ともに増益となりました。

また、特別利益として投資有価証券の売却益を計上したこともあり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比 424.4% の増益となりました。

主な商品部門別の概況は、以下の通りです。

(株式部門)

当社は質の高い日本株式の発掘に努め、アナリストレポート等を通じてお客様に情報提供をしています。また投資いただいた後も、常にお客様に寄り添うフォローが大切と考えています。

当期は、集積回路の微細化やデータセンター投資の拡大などを追い風とする半導体関連銘柄を

中核に、デジタル技術やデータの活用を通じた事業変革を支援するDX(Digital Transformation)関連銘柄、IoT(Internet of Things)の普及に不可欠となるサイバーセキュリティ関連銘柄、オンライン診療など新たな医療ニーズの取り込みに成功しているヘルステック関連銘柄、脱炭素社会の実現に貢献するEV(Electric Vehicle)や再生可能エネルギー関連銘柄などの選別および情報提供に注力しました。この結果、株式委託手数料は前期比増収となりました。

(投資信託部門)

当社は投資信託を通じてお客様にグローバルな資産運用をして頂くことが、当社の社会的使命であると考えています。2017年6月には「お客様本位の業務運営への取組方針」を公表しました。なかでも質の高い投資信託を長期間保有して頂くことが、お客様にとって最善の利益の追求につながると考えています。

当期は、米ドル建ての多様な資産に分散投資するバランス型の「NWQフレキシブル・インカムファンド」、フィンテック関連企業に投資する「グローバル・フィンテック株式ファンド」、あらゆる産業の自動化に貢献する企業に投資する「グローバル・ロボティクス株式ファンド」、持続可能な競争優位性を持つ企業に厳選投資する「世界セレクトティブ株式オープン」等の販売に注力しました。加えて、2021年3月からは、宇宙関連ビジネスを行う企業およびその恩恵を受ける企業に投資する「グローバル・スペース株式ファンド」の取扱いを開始しました。その結果、募集手数料は前期比増収となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大に起因する世界的なマーケットの混乱により前期末に大きく下落した基準価額が当期末にかけて上昇したこと、また新規資金による純増に取り組んだ結果、信託報酬は前期比増収となりました。

(債券部門)

国内債券の募集取扱高及び引受高が減少したことで、債券受入手数料は前期比減収となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産)

当期末の資産合計は、顧客分別金信託や信用取引資産が増加したこと等から、前期末比161億57百万円増加しました。

負債合計は、預り金が増加したこと等から、前期末比119億76百万円増加しました。

純資産合計は、主に当期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等から、前期末比41億80百万円増加しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、顧客分別金信託や信用取引資産の増加等による資金の減少と、預り金の増加等による資金の増加との差し引きにより、27億38百万円の資金の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入と、有形及び無形固定資産の取得による支出との差し引き等により、15億66百万円の資金の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により、14億27百万円の資金の減少となりました。

この結果、当期末における現金及び現金同等物は、前期末比22億31百万円減少し、286億93百万円となりました。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は普通配当につきましては、内部留保を充実させることにより企業体質の強化を図りつつ、安定的な利益還元を行うことを基本方針としています。また、好況期には安定的なものを意識しつつも、毎期の業績変化をより反映したものとする所存です。配当性向につきましては、連結当期純利益を基準に、連結配当性向50%以上の配当を行う方針です。

当期は1株当たり13円50銭の中間配当を実施しました。また、期末配当についても、1株当たり20円の実施を、2021年6月開催予定の当社第101期定時株主総会に付議させて頂く予定です。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は創業以来、どの系列にも属さず「自主独立」を貫いております。また、お客様本位の考えに基づき、お客様のニーズにあった情報やサービスの提供を推進することにより、お客様満足度の向上に努めております。

当社グループは、お客様へ質の高いサービスを提供するとともに、経営の効率化を進めて企業価値を高め、全てのステークホルダーへの利益還元を充実させていくことが、経営の最重要課題であると考えております。

(2) 会社の対処すべき課題

当社グループが金融サービス業としてお客様からご支持を受け続けるためには、お客様の立場に立って、お客様の資産形成に資するご提案と、投資を頂いた後も常にお客様に寄り添い、丁寧なフォローを行っていくことが、何よりも重要であると考えております。そのためには、2017年6月に策定・公表した「お客様本位の業務運営への取組方針」の実践こそが、「お客様の最善の利益の追求」となり、結果として、当社の利益にもつながるものと考えております。

この取組方針の実践には、人材育成が欠かせない重要課題であると考えております。数多くの研修・教育プログラムを通じ、お客様の立場に立って行動できる人材の育成に継続して取り組むことで、当社が提供するサービスの質の向上を図ってまいります。

株式営業につきましては、当社調査部門が作成するアナリストレポート等を活用した「レポート営業」を実践することで、質の高い情報の提供に全力で取り組んでまいります。

投資信託の募集営業につきましては、良質な投資信託を新規のご資金により長期投資していただくことで、お客様の運用資産拡大を目指します。さらに、2021年4月からスタートした「第四次株式投信純増3ヵ年計画」に全力で取り組み、投資信託残高を拡大することで、比較的安定収益である信託報酬を増やし、市況変動に左右されにくい収益基盤の確立を図ってまいります。

また、引き続き内部管理態勢および法令遵守態勢の強化に努め、お客様へより一層質の高いサービスを提供し、当社グループ全体の企業価値向上に努めてまいります。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、我が国の企業会計の基準に則って財務諸表を作成しております。

I F R S（国際会計基準）の適用は検討しておりません。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	30,924	28,693
預託金	23,485	31,722
顧客分別金信託	23,465	31,702
その他の預託金	20	20
トレーディング商品	774	596
商品有価証券等	774	596
デリバティブ取引	0	0
約定見返勘定	35	20
信用取引資産	11,165	17,393
信用取引貸付金	10,446	16,671
信用取引借証券担保金	718	722
立替金	13	29
募集等払込金	2,000	3,622
未収収益	1,126	1,628
その他の有価証券	49	49
その他の流動資産	72	143
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	69,648	83,899
固定資産		
有形固定資産	2,535	2,658
建物	833	801
器具備品	317	475
土地	1,385	1,381
無形固定資産	136	104
ソフトウェア	122	90
電話加入権	13	13
投資その他の資産	10,906	12,722
投資有価証券	9,573	11,086
長期貸付金	11	6
長期差入保証金	760	753
長期前払費用	68	57
退職給付に係る資産	368	692
その他	126	126
貸倒引当金	△1	△0
固定資産合計	13,579	15,485
資産合計	83,228	99,385

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	2,760	3,198
信用取引借入金	818	1,078
信用取引貸証券受入金	1,942	2,119
預り金	19,669	28,487
受入保証金	9,956	10,844
短期借入金	2,750	2,750
未払法人税等	676	1,812
賞与引当金	858	1,005
役員賞与引当金	10	30
その他の流動負債	790	902
流動負債合計	37,471	49,029
固定負債		
繰延税金負債	2,312	2,750
退職給付に係る負債	908	908
長期未払金	24	20
その他の固定負債	123	109
固定負債合計	3,369	3,788
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	166	165
特別法上の準備金合計	166	165
負債合計	41,007	52,983
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	331	331
利益剰余金	27,031	29,757
自己株式	△477	△475
株主資本合計	36,886	39,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,258	6,445
退職給付に係る調整累計額	△134	118
その他の包括利益累計額合計	5,124	6,564
新株予約権	209	222
純資産合計	42,220	46,401
負債・純資産合計	83,228	99,385

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業収益		
受入手数料	15,925	18,646
委託手数料	6,451	8,193
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	115	119
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	3,981	4,697
その他の受入手数料	5,376	5,635
トレーディング損益	140	137
金融収益	427	404
営業収益合計	16,493	19,188
金融費用	122	110
純営業収益	16,371	19,078
販売費・一般管理費		
取引関係費	1,441	1,381
人件費	9,187	9,283
不動産関係費	1,407	1,381
事務費	2,045	2,059
減価償却費	322	424
租税公課	216	263
その他	735	622
販売費・一般管理費合計	15,355	15,417
営業利益	1,015	3,661
営業外収益	506	427
営業外費用	4	2
経常利益	1,518	4,085
特別利益		
投資有価証券売却益	99	1,902
固定資産売却益	1	27
自己新株予約権消却益	21	19
金融商品取引責任準備金戻入	-	1
特別利益合計	122	1,952
特別損失		
減損損失	84	1
投資有価証券売却損	8	0
有価証券評価減	191	-
その他	1	0
特別損失合計	285	2
税金等調整前当期純利益	1,355	6,035
法人税、住民税及び事業税	645	2,010
法人税等調整額	△82	△130
法人税等合計	563	1,879
当期純利益	792	4,156
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	792	4,156

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	792	4,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	1,186
退職給付に係る調整額	△17	253
その他の包括利益合計	△18	1,440
包括利益	774	5,596
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	774	5,596
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	331	27,569	△476	37,424
当期変動額					
剰余金の配当			△1,330		△1,330
親会社株主に帰属する 当期純利益			792		792
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△537	△0	△537
当期末残高	10,000	331	27,031	△477	36,886

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	5,259	△117	5,142	181	42,747
当期変動額					
剰余金の配当					△1,330
親会社株主に帰属する 当期純利益					792
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△0	△17	△18	28	10
当期変動額合計	△0	△17	△18	28	△527
当期末残高	5,258	△134	5,124	209	42,220

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	331	27,031	△477	36,886
当期変動額					
剰余金の配当			△1,429		△1,429
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,156		4,156
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0		2	2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△0	2,726	2	2,728
当期末残高	10,000	331	29,757	△475	39,614

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	5,258	△134	5,124	209	42,220
当期変動額					
剰余金の配当					△1,429
親会社株主に帰属する 当期純利益					4,156
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,186	253	1,440	12	1,452
当期変動額合計	1,186	253	1,440	12	4,180
当期末残高	6,445	118	6,564	222	46,401

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,355	6,035
減価償却費	322	424
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	△0
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△8	22
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	30	12
賞与引当金の増減額 (△は減少)	74	147
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	10	20
金融商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	-	△1
減損損失	84	1
投資有価証券評価損益 (△は益)	191	-
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△27
投資有価証券売却損益 (△は益)	△91	△1,902
受取利息及び受取配当金	△824	△716
支払利息	122	110
顧客分別金信託の増減額 (△は増加)	1,667	△8,236
立替金及び預り金の増減額	1,637	8,801
トレーディング商品の増減額	△48	193
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	3,755	△5,790
受入保証金の増減額 (△は減少)	383	887
募集等払込金の増減額 (△は増加)	1,705	△1,621
その他	736	△771
小計	11,097	△2,411
利息及び配当金の受取額	850	700
利息の支払額	△121	△114
法人税等の支払額	△24	△913
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,801	△2,738
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	145	2,037
有形及び無形固定資産の取得による支出	△306	△494
有形固定資産の売却による収入	5	29
その他	19	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△136	1,566
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	-	1
配当金の支払額	△1,329	△1,428
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,329	△1,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	△587	368
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,747	△2,231
現金及び現金同等物の期首残高	21,177	30,924
現金及び現金同等物の期末残高	30,924	28,693

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

① 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

② セグメント情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

当社グループの事業区分は、「投資・金融サービス業」のみであり、区分すべき事業セグメントは存在しません。従って報告セグメントも単一であるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

当社グループの事業区分は、「投資・金融サービス業」のみであり、区分すべき事業セグメントは存在しません。従って報告セグメントも単一であるため、記載を省略しております。

③ 1株当たり情報

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	631.70 円	694.33 円
1株当たり当期純利益	11.92 円	62.50 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	11.92 円	62.49 円

(注1) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	792	4,156
普通株式に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	792	4,156
普通株式の期中平均株式数 (株)	66,504,246	66,504,214
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (株)	6,643	5,219
(うち新株予約権 (株))	(6,643)	(5,219)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式数の概要	新株予約権9種類 (株式数 1,148,000株)	新株予約権9種類 (株式数 1,301,500株)

(注2) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	42,220	46,401
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	209	222
（うち新株予約権 (百万円)）	(209)	(222)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	42,010	46,178
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	66,504,001	66,507,774

④ 重要な後発事象

該当事項はありません。

⑤ 追加情報

新型コロナウイルスによる経済活動への影響は、2022年3月期中においても一定程度残るものと仮定し、この仮定に基づき、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性について会計上の見積りを行っております。

5. 参考情報

(1) 連結財務諸表に係る参考情報

① 連結貸借対照表 (前連結会計年度末比較「参考」)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2020. 3. 31)	当連結会計年度末 (2021. 3. 31)	前連結会計年度 末比増減(△)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金	30,924	28,693	△ 2,231
預託金	23,485	31,722	8,236
顧客分別金信託	23,465	31,702	8,236
その他の預託金	20	20	—
トレーディング商品	774	596	△ 177
商品有価証券等	774	596	△ 177
デリバティブ取引	0	0	0
約定見返勘定	35	20	△ 15
信用取引資産	11,165	17,393	6,228
信用取引貸付金	10,446	16,671	6,224
信用取引借証券担保金	718	722	3
立替金	13	29	16
募集等払込金	2,000	3,622	1,621
未収収益	1,126	1,628	502
その他の有価証券	49	49	—
その他の流動資産	72	143	71
貸倒引当金	△ 0	△ 0	0
流動資産合計	69,648	83,899	14,250
固定資産			
有形固定資産	2,535	2,658	122
建物	833	801	△ 31
器具備品	317	475	157
土地	1,385	1,381	△ 3
無形固定資産	136	104	△ 32
ソフトウェア	122	90	△ 32
電話加入権	13	13	△ 0
投資その他の資産	10,906	12,722	1,816
投資有価証券	9,573	11,086	1,513
長期貸付金	11	6	△ 4
長期差入保証金	760	753	△ 6
長期前払費用	68	57	△ 11
退職給付に係る資産	368	692	324
その他	126	126	—
貸倒引当金	△ 1	△ 0	1
固定資産合計	13,579	15,485	1,906
資産合計	83,228	99,385	16,157

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2020. 3. 31)	当連結会計年度末 (2021. 3. 31)	前連結会計年度 末比増減(△)
(負債の部)			
流動負債			
信用取引負債	2,760	3,198	437
信用取引借入金	818	1,078	260
信用取引貸証券受入金	1,942	2,119	177
預り金	19,669	28,487	8,817
顧客からの預り金	16,105	20,957	4,851
その他の預り金	3,563	7,529	3,966
受入保証金	9,956	10,844	887
信用取引受入保証金	8,068	8,704	636
その他の受入保証金	1,888	2,140	251
短期借入金	2,750	2,750	—
未払金	498	601	103
未払法人税等	676	1,812	1,136
賞与引当金	858	1,005	147
役員賞与引当金	10	30	20
その他の流動負債	292	300	8
流動負債合計	37,471	49,029	11,558
固定負債			
繰延税金負債	2,312	2,750	437
退職給付に係る負債	908	908	△ 0
長期未払金	24	20	△ 3
その他の固定負債	123	109	△ 13
固定負債合計	3,369	3,788	419
特別法上の準備金			
金融商品取引責任準備金	166	165	△ 1
特別法上の準備金合計	166	165	△ 1
負債合計	41,007	52,983	11,976
(純資産の部)			
株主資本			
資本金	10,000	10,000	—
資本剰余金	331	331	△ 0
利益剰余金	27,031	29,757	2,726
自己株式	△ 477	△ 475	2
株主資本合計	36,886	39,614	2,728
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	5,258	6,445	1,186
退職給付に係る調整累計額	△ 134	118	253
その他の包括利益累計額合計	5,124	6,564	1,440
新株予約権	209	222	12
純資産合計	42,220	46,401	4,180
負債・純資産合計	83,228	99,385	16,157

② 連結損益計算書（前連結会計年度比較「参考」）

（単位：百万円）

科 目	前連結会計年度		当連結会計年度		対前連結 会計年度 増減率(%)
	〔 2019. 4. 1 〕 〔 2020. 3. 31 〕		〔 2020. 4. 1 〕 〔 2021. 3. 31 〕		
営業収益					
受入手数料	15,925		18,646		17.1
委託手数料	6,451		8,193		27.0
引受・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	115		119		3.0
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,981		4,697		18.0
その他の受入手数料	5,376		5,635		4.8
トレーディング損益	140		137		△ 2.2
金融収益	427		404		△ 5.4
営業収益合計	16,493		19,188		16.3
金融費用	122		110		△ 10.1
純営業収益	16,371		19,078		16.5
販売費・一般管理費					
取引関係費	1,441		1,381		△ 4.2
人件費	9,187		9,283		1.0
不動産関係費	1,407		1,381		△ 1.8
事務費	2,045		2,059		0.7
減価償却費	322		424		31.9
租税公課	216		263		21.6
その他	735		622		△ 15.3
販売費・一般管理費合計	15,355		15,417		0.4
営業利益	1,015		3,661		260.4
営業外収益	506		427		△ 15.7
営業外費用	4		2		△ 33.4
経常利益	1,518		4,085		169.1
特別利益					
投資有価証券売却益	99		1,902		—
固定資産売却益	1		27		—
自己新株予約権消却益	21		19		△ 8.4
金融商品取引責任準備金戻入	—		1		—
特別利益合計	122		1,952		—
特別損失					
減損損失	84		1		△ 98.1
投資有価証券売却損	8		0		△ 90.5
有価証券評価減	191		—		—
その他	1		0		△ 92.0
特別損失合計	285		2		△ 99.1
税金等調整前当期純利益	1,355		6,035		345.2
法人税、住民税及び事業税	645		2,010		211.3
法人税等調整額	△ 82		△ 130		—
法人税等合計	563		1,879		233.7
当期純利益	792		4,156		424.4
非支配株主に帰属する当期純利益	—		—		—
親会社株主に帰属する当期純利益	792		4,156		424.4

③ 受入手数料の科目別内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度 〔2019. 4. 1〕 〔2020. 3. 31〕	当連結会計年度 〔2020. 4. 1〕 〔2021. 3. 31〕	対前連結会計年度 増減率 (%)
委託手数料	6,451	8,193	27.0
(株 式)	(6,345)	(8,080)	(27.3)
(受 益 証 券)	(106)	(113)	(7.2)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	115	119	3.0
(株 式)	(13)	(28)	(119.8)
(債 券)	(102)	(90)	(△ 12.0)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,981	4,697	18.0
(受 益 証 券)	(3,969)	(4,697)	(18.3)
その他の受入手数料	5,376	5,635	4.8
(受 益 証 券)	(5,320)	(5,583)	(5.0)
合 計	15,925	18,646	17.1

④ 受入手数料の商品別内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度 〔2019. 4. 1〕 〔2020. 3. 31〕	当連結会計年度 〔2020. 4. 1〕 〔2021. 3. 31〕	対前連結会計年度 増減率 (%)
株 式	6,384	8,133	27.4
債 券	120	96	△ 20.1
受 益 証 券	9,396	10,394	10.6
そ の 他	24	22	△ 10.5
合 計	15,925	18,646	17.1

⑤ トレーディング損益の内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度 〔2019. 4. 1〕 〔2020. 3. 31〕	当連結会計年度 〔2020. 4. 1〕 〔2021. 3. 31〕	対前連結会計年度 増減率 (%)
株 式 等	7	6	△ 9.6
債 券 ・ 為 替 等	133	130	△ 1.8
(債 券 等)	(15)	(19)	(21.6)
(為 替 等)	(117)	(111)	(△ 5.0)
合 計	140	137	△ 2.2

⑥ 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2019.4.1 ~ 2020.3.31)				当連結会計年度 (2020.4.1 ~ 2021.3.31)			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
営業収益	3,960	3,886	4,547	4,099	4,291	4,524	5,065	5,307
受入手数料	3,827	3,724	4,400	3,973	4,179	4,385	4,909	5,171
トレーディング損益	33	45	40	20	22	38	53	23
金融収益	100	116	105	105	89	101	102	111
金融費用	26	35	34	26	26	30	27	25
純営業収益	3,933	3,851	4,513	4,072	4,264	4,494	5,038	5,281
販売費・一般管理費	3,812	3,841	3,893	3,808	3,723	3,928	3,845	3,920
取引関係費	325	340	413	361	301	336	398	343
人件費	2,303	2,326	2,311	2,245	2,265	2,326	2,323	2,368
不動産関係費	348	367	344	346	344	403	280	353
事務費	514	514	509	506	520	505	512	520
減価償却費	70	69	78	103	70	132	109	111
租税公課	49	58	54	53	56	71	66	68
その他	200	163	180	191	162	151	153	154
営業利益	120	10	620	264	541	566	1,192	1,360
営業外収益	240	120	118	28	198	64	132	32
営業外費用	0	1	0	1	1	0	0	1
経常利益	360	128	737	291	738	630	1,324	1,391
特別利益	4	85	9	23	377	899	629	45
固定資産売却益	—	—	1	—	—	—	—	27
投資有価証券売却益	—	77	3	19	366	888	627	20
自己新株予約権消却益	3	8	4	4	7	5	4	3
金融商品取引責任準備金戻入	0	0	△ 0	△ 0	4	5	△ 1	△ 6
特別損失	14	40	2	227	1	0	—	0
減損損失	14	39	—	29	1	—	—	0
投資有価証券売却損	—	—	2	6	0	0	—	—
有価証券評価減	0	—	—	191	—	—	—	—
その他	—	0	—	0	—	0	—	0
税金等調整前四半期純利益	349	173	745	86	1,115	1,528	1,954	1,436
法人税、住民税及び事業税	11	221	142	270	163	674	490	681
法人税等調整額	106	△ 140	117	△ 166	162	△ 206	134	△ 221
法人税等合計	117	81	259	103	326	467	625	460
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	231	92	485	△ 17	789	1,061	1,329	976
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	231	92	485	△ 17	789	1,061	1,329	976

(2) 個別財務諸表に係る参考情報

① 株式売買高 (先物取引を除く)

(単位：百万株、百万円)

	前事業年度 (2019. 4. 1 ~ 2020. 3. 31)		当事業年度 (2020. 4. 1 ~ 2021. 3. 31)		対前事業年度増減率 (%)	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	1,074	1,595,584	1,373	2,067,210	27.8	29.6
(自己)	(0)	(152)	(1)	(2,071)	(898.4)	(—)
(委託)	(1,074)	(1,595,431)	(1,372)	(2,065,138)	(27.7)	(29.4)
委託比率	100.0%	100.0%	99.9%	99.9%		
東証シェア	0.13%	0.12%	0.15%	0.13%		
1株当たり 委託手数料	5円 90銭		5円 89銭			

② 引受・募集・売出しの取扱高

(単位：百万株、百万円)

		前事業年度 (2019. 4. 1 2020. 3. 31)		当事業年度 (2020. 4. 1 2021. 3. 31)		対前事業年度 増減率 (%)
引受高	株式(株数)	0	0	0	0	146.2
	〃(金額)	184	465	184	465	151.8
	債券(額面金額)	33,605	31,710	33,605	31,710	△ 5.6
募集・ 売出しの 取扱高 (※)	株式(株数)	0	0	0	0	142.5
	〃(金額)	204	501	204	501	145.6
	債券(額面金額)	37,010	32,112	37,010	32,112	△ 13.2
	受益証券(金額)	583,543	702,185	583,543	702,185	20.3

(※) 売出高及び私募の取扱高を含みます。

③ 自己資本規制比率

(単位：百万円)

		前事業年度末 (2020. 3. 31)	当事業年度末 (2021. 3. 31)
基本的項目 (A)		35,054	36,973
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	5,429	6,615
	金融商品取引責任準備金	166	165
	一般貸倒引当金	0	0
(B)		5,596	6,780
控除資産 (C)		3,828	3,954
固定化されていない自己資本の額 (A)+(B)-(C) (D)		36,822	39,799
リスク相当額	市場リスク相当額	1,507	1,735
	取引先リスク相当額	599	874
	基礎的リスク相当額	3,791	3,729
(E)		5,898	6,339
自己資本規制比率 (D)/(E)×100		624.2%	627.8%